

水石けん入れ

KF-24EM
KF-24ELM

取扱説明書

このたびは当社商品をお買い求めいただき誠にありがとうございました。

ご使用前にこの説明書をよくお読みのうえ正しくお使いください。

お読みになった後もすぐ取り出せる場所に大切に保管してください。

この説明書に書かれている注意事項は、必ず守ってください。
不適切な使用により事故が生じた場合、
当社は責任を負いかねますので、あらかじめご了承ください。
転居される場合、次に入居される方にこの説明書と保証書をお渡しください。

もくじ

安全上のご注意	2
品番と各部の名称	3
ご使用前に	3
ご使用方法	4
水石けんの補給方法	4
お手入れ方法	7
点検・修理依頼	9
アフターサービスについて	9
保証書	11

●安全上のご注意(お使いになる前に必ずお読みください。)

- ご使用前に、この「安全上のご注意」をよくお読みのうえ、正しくお使いください。
- ここに示した注意事項は、状況によって重大な結果に結び付く可能性があります。いずれも安全に関する重要な内容を記載していますので、必ず守ってください。

用語および記号の説明

- 注意** …………… 「取扱いを誤った場合に、使用者が軽傷を負うか又は物的損害のみが発生する危険な状態が生じることが想定されます。」
-  …………… 「注意下さい！」(上記の『警告』『注意』と併用して注意をうながす記号です。必ずお読みになり、記載事項をお守りください。)
-  …………… 「してはいけません！」(一般的な禁止記号です。)
- 禁止**
-  …………… 「分解してはいけません！」
- 分解禁止**

注意

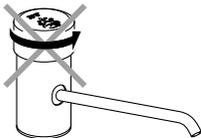
修理技術者以外の人は、絶対に分解したり、修理・改造は行わないでください。
※ケガをしたり、故障・破損の恐れがあります。



分解禁止

押ボタンを回転させないでください。押ボタンが正常に作動しません。誤って回転させた場合は、図のように正常な押ボタンの位置に戻してください。

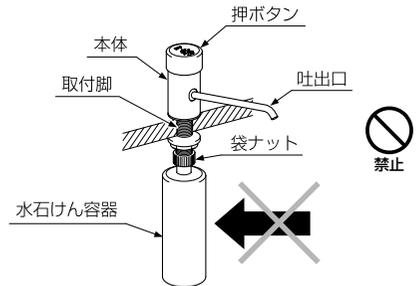
正常な押ボタン位置



禁止

水石けん容器に強い力や衝撃を与えないでください。

※袋ナット、水石けん容器が破損し、水石けん容器の落下の原因になります。



禁止

吐出口や押ボタンに強い力や衝撃を与えないでください。

※故障や液漏れの原因になります。



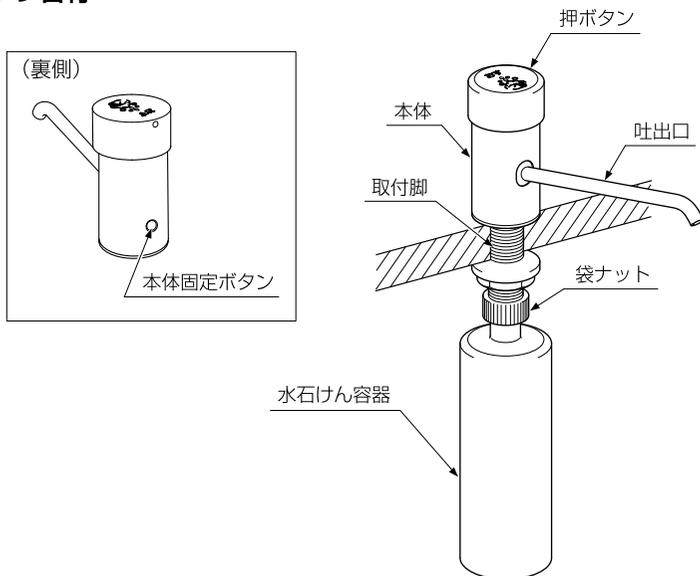
禁止

●品番と各部の名称

■品番

水石けんタイプ	吐水口長さ	品番
ムース状	210mm	KF-24ELM
	130mm	KF-24EM

■各部の名称

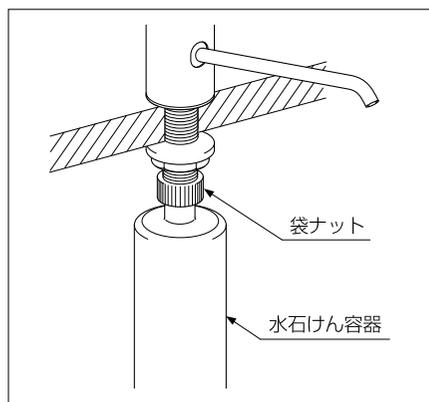


●ご使用前に

■ 容器接続部の確認

「水石けん容器は接続されていますか。」

- 袋ナットにゆるみ等なく確実に接続されているか確認してください。



●ご使用方法

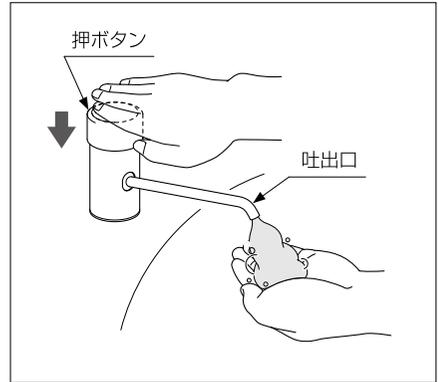
■水石けんの吐出と停止

- 押ボタンを押すと水石けんのムースが吐出します。



- 吐出口をふさいだり、吐出口をのぞきこんだりしないでください。

※万一、目に入った場合は、すぐに多量の水で洗ったあと、すみやかに医師の診察を受けてください。



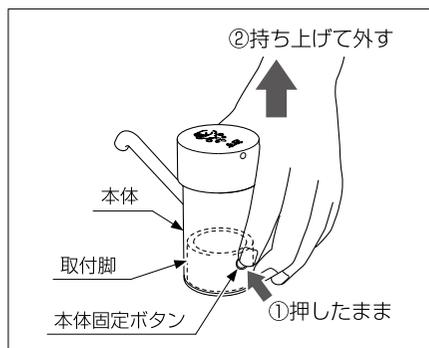
●水石けんの補給方法

- 使用可能な水石けん液は、弊社公式ホームページをご確認ください。



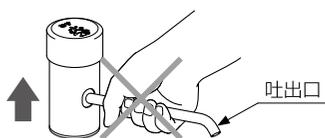
- ※使用可能水石けん液以外のものを使用されますと故障の原因になります。
- ※使用可能水石けん液以外のものを使用され不具合が発生した場合当社として責任を負いかねます。
- ※クレンゾール等の消毒液は使わないでください。
- ゴミや異物が混入した水で水石けん液を希釈しないでください。詰まり、故障の原因になります。
- あらかじめ希釈した水石けん液を補給してください。水石けんの原液を先に入れ、後から水を補給すると吐出しなくなることがあります。
- 水石けん液を補給する容器はきれいなものを使用してください。市販の補給タンクを使用すると便利です。シンナー等の溶剤、洗剤の空き容器などを使用すると詰まり、故障の原因になります。

1. 本体固定ボタンを押した状態で、そのまま本体を持ち上げて外します。
 ※吐出口を持って外さないでください。
 ※押しボタン部を持って外さないでください。

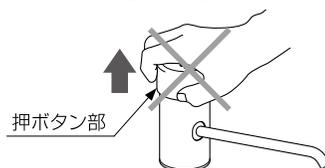


注意

※吐出口を持って外さないこと。

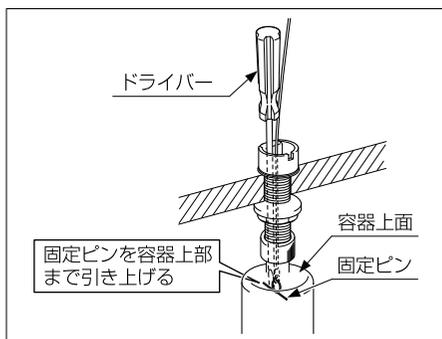
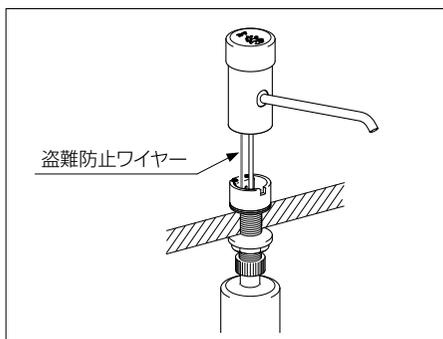


※押しボタン部を持って外さないこと。

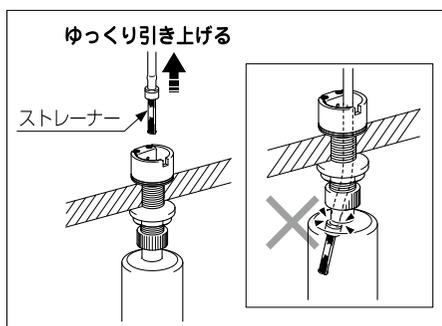


※本体を外したときに、引っ張り過ぎて盗難防止ワイヤーに荷重がかからないようにしてください。
 盗難防止ワイヤーの破損の原因になります。

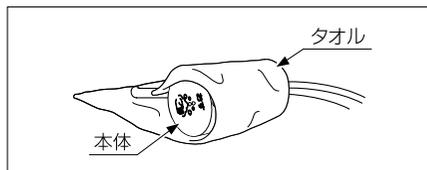
※盗難防止ワイヤーが容器から抜けた場合は、盗難防止ワイヤーの固定ピンをマイナスドライバー等で押し、図のように容器上面と平行にしてください。



※ストレーナーはゆっくり取り出してください。
 急に引っばるとストレーナーが取れる可能性があります。

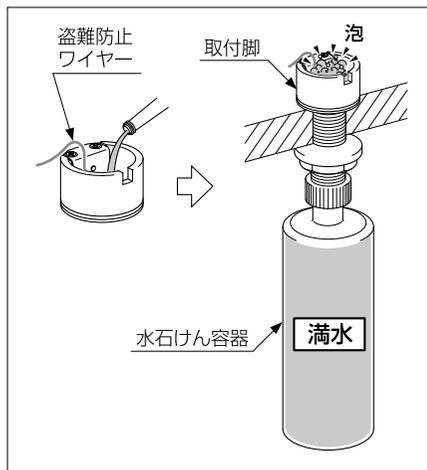


2. 本体をタオル等の布で包んで傷つけないようにして置いてください。

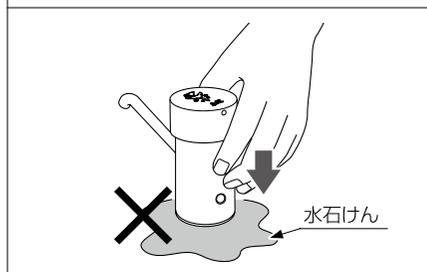


3. 水石けんをゆっくり入れてください。
※タンク容量は約 400ml です。
※勢いよく入れるとあふれることがあります。

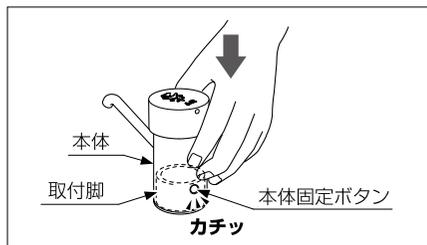
容器が満水になった時点で補給を止めてください。取付脚から泡が出てきた時点が目安です。



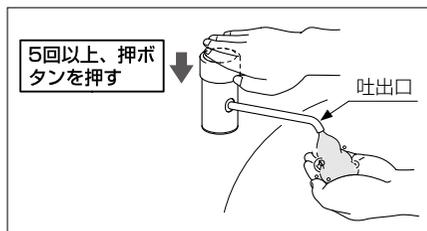
※入れすぎた場合、本体を取付けたときに、水石けんがあふれる可能性があります。



4. 本体を取付脚に取り付けます。
※カチッと音がするのを確認してください。



5. 補給後 5 回以上押ボタンを押して、ムース状の水石けんを吐出させます。以降は、1 回押すだけで適量が得られます。



●お手入れ方法

十分な機能を発揮させるため、また、美しさを保つために日ごろのお手入れをお願いいたします。

■お手入れ

- 汚れは、硬くしぼったぬれぶきんでふいてください。
汚れがひどいときは、薄めた中性洗剤を湿らせた布でふいてください。つぎに硬くしぼったぬれぶきんでふいてください。
- 商品の表面を傷める恐れのある以下の物は使用しないでください。
 - ・クレンザー、磨き粉等の粒子を含んだ洗剤
 - ・酸性洗剤、アルカリ性洗剤、塩素系漂白剤
 - ・シンナー、ベンジン等の溶剤
 - ・ナイロンたわし、ブラシ等

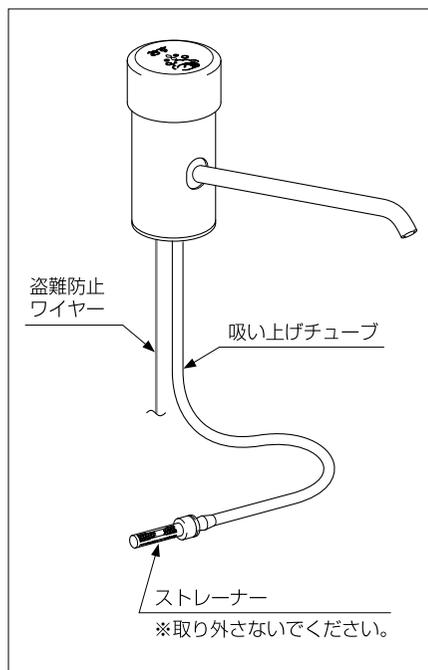
■ストレーナーの掃除

ストレーナーが詰まると吐出量が減り、十分な機能が果たせなくなります。下記の要領で、定期的に掃除を行ってください。

吸上げチューブ先端のストレーナーを十分に水洗いする。

⚠ 注意

- メッシュ部分は強くこすらないでください。破れの原因となります。

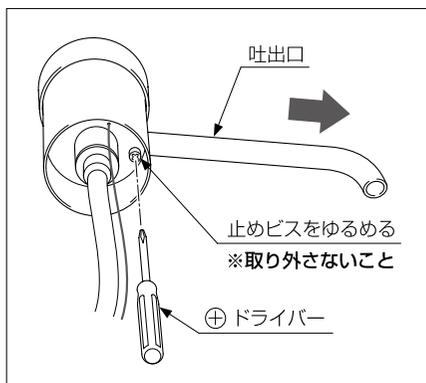


■メッシュの掃除

メッシュが詰まると吐出量が減り、十分な機能が果たせなくなります。下記の要領で、定期的に掃除を行ってください。

1. 止めビスをゆるめ、吐出口を外す。

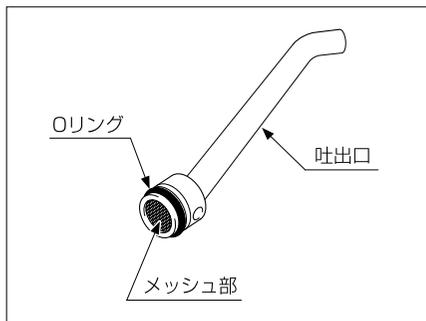
※止めビスは取り外さないでください。



2. 吐出口に入れ込んであるメッシュを外さずそのまま十分に水洗いする。

⚠ 注意

- メッシュ部分は強くこすらないでください。破れの原因となり、ムース感が悪くなります。
- Oリングに傷を付けないようにしてください。漏れの原因となります。

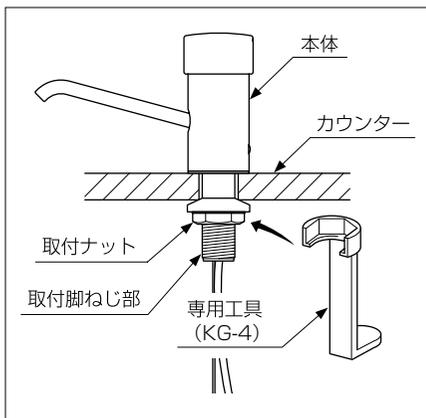


3. 逆の手順で元に戻す。

■取付脚の固定

取付脚がゆるんできた場合は、専用工具 (KG-4) で取付ナットの増締めを行い固定してください。

※増締めに必要な専用工具 (KG-4) をご用意ください。



●点検・修理依頼



修理技術者以外の方は、絶対に分解したり修理・改造は行わないでください。
※ケガをする恐れがあります。



■修理を依頼される前に

●修理を依頼される前に、下記項目をご確認ください。

現象	点検	処置	参照ページ
石けんが出ない。 又は吐出量が少ない。 ムース状にならない。	水石けんが無くなっていませんか。	水石けんを補給する。	4ページ
	指定水石けん以外の水石けんを使用していませんか。	指定の水石けんを使用する。	4ページ
	原液の水石けんを使っていませんか。	推奨希釈倍率で使用する。	4ページ
	水石けんを薄めすぎていませんか。	推奨希釈倍率で使用する。	4ページ
	異物が混入した水で水石けんを希釈していませんか。	異物が混入していない水で希釈する。	4ページ
	補給に使用する容器をシンナー等の有機溶剤、洗剤の空き容器などを使用していませんか。	市販の補給タンクやペットボトルなどのきれいな容器を使用する。	4ページ
	水石けん容器に水石けんの原液を先に入れ、後から水を補給していませんか。	あらかじめ希釈した水石けんを補給する。	4ページ
	ストレーナーにゴミが詰まっていますか。	水洗いして取除く。	7ページ
	メッシュにゴミが詰まっていますか。	水洗いして取除く。	8ページ
	メッシュの破れはありませんか。	交換する。	下記参照

上記の処置をしても直らないときは、お取付店（または販売店）、またはLIXIL修理受付センターにご相談ください。

●アフターサービスについて

■修理依頼・ご相談について

より安全にご使用いただくために、次の場合は必ずお求めの取扱店にご相談ください。

●“取扱説明書”どおりに使用されても、まだご不明な点があるとき



修理技術者以外の方は、絶対に分解したり修理・改造は行わないでください。
※ケガをする恐れがあります。



■保証書と保証期間

この商品は保証書がついています。保証書は、取扱店で所定事項を記入してからお渡しいたします。記載内容をご確認いただき、大切に保管してください。

保証期間は取付日より2ケ年です。

保証期間内でも有料になることがありますので、保証書の記載内容をよくご確認ください。

■修理を依頼される時

お求めの取扱店または、保証書に記載のLIXIL修理受付センター（フリーダイヤルをご利用ください）までご相談ください。

〈保証期間中は〉

- 修理に際しては、保証書をご提示ください。
- 保証書の規定にしたがって修理させていただきます。

〈保証期間が過ぎているときは〉

- 修理すれば使用できる商品については、ご希望により有料にて修理させていただきます。

〈修理料金は〉

- “技術料” + “出張料” + “部品代” で構成されています。

〈連絡していただきたい内容〉

1. ご住所、ご氏名、電話番号
2. 商品名
3. 品番（商品に表示）
4. ご購入日
5. 故障内容、異常の状況
6. 訪問ご希望日

■部品の保有期間について

当社は商品の補修用性能部品（商品の機能を維持するために必要な部品）を製造打ち切り後最低10年保有しています。この部品保有期間を修理対応可能な期間とさせていただきます。

保有期間が経過した後でも、故障箇所によっては修理可能な場合がありますのでご相談ください。なお補修用性能部品の保有期間は通商産業省の指導によるものです。

■アフターサービス等についておわかりにならないとき

取扱店またはお客さま相談センター（保証書に記載のフリーダイヤルをご利用ください）へお問い合わせください。

保証書

本書は、本書記載内容で、無料修理を行うことをお約束するものです。下記保証期間内に故障が発生した場合は、本書をご提示のうえ、お買い求めの取扱店に修理をご依頼ください。

※ 品番・取付日・お客さま・取扱店の欄に記載のない場合は、無効になります。

品名： 水石けん入れ		(品番：)	
保証期間	取付日より 2 ヶ年	取付日 年 月 日	
お客さま	おなまえ		
	おところ		
	おでんわ ()		
取扱店名 ()			
お客さまへ ・保証書は再発行しませんので、紛失されないよう大切に保管してください。 ・お客さまにご記入いただくこの保証書の個人情報につきましては、保証期間内の無料修理対応およびその後の安全点検活動のために利用させていただきます。			

無料修理規定（保証規定）

- 「取扱説明書」・「ラベル」などの注意書に従った正常な使用・維持管理状態で、保証期間内に故障した場合、無料修理いたします。
- 無料修理をお受けになる場合、お買い求めの取扱店にご依頼のうえ、本書をご提示ください。
- ご転居、ご贈答品などで、本書に記載の取扱店に修理を依頼できない場合は、取扱説明書に記載のお客さま相談センターまたはLIXIL修理受付センターにご相談ください。
- 保証期間内でも、以下の場合、有料修理とさせていただきます。（免責事項）
 - 用途以外(車両、船舶及び使用頻度が極度に高い業務用等)に使用した場合の故障及び損傷等の不具合
 - 指定業者や施工説明書等に基づかない施工及び工事に起因する不具合
 - お客さまが適切な使用・維持管理を行わなかった事による故障及び損傷等の不具合
 - お客さまが取扱説明書の記載内容に従わない水石けんを使用された事により起こる故障等の不具合
 - 専門業者以外による移動・修理・分解などに起因する不具合
 - 建築躯体の変形(強度不足・ゆがみ)等製品以外の不具合に起因する当該製品の不具合
 - 経年変化使用に伴う外観上の現象(塗装の色あせ、もらい錆等)または使用に伴う消耗部品の摩耗などにより生じる不具合
 - 海岸付近、温泉地などの地域における腐食性の空気環境及び公害環境(煤煙、塩害、砂塵、各種金属粉、硫化水素ガスなど各種ガス)に起因する不具合
 - 小動物(犬、猫、ねずみ、昆虫等)の行為または蔓(つる)や根などの植物の害に起因する不具合
 - 天災地変(火災、爆発等事故、落雷、地震、噴火、風水害、津波、地盤沈下、凍結、雪害等)に起因する不具合による故障および損傷
 - 戦争・暴動等破壊行為または犯罪等の不法行為に起因する破損や不具合
 - 自然現象や住環境に起因する結露・染み出し・かび等の現象
 - 保証書の期限切れまたは提示がない場合
 - 本書にお取付日・お客さまのお名前・取扱店名の記入のない場合、あるいは字句の書き替えられた場合
- 本書は日本国内においてのみ有効です。
- 本書は、本書に明示した期間・条件のもとにおいて無料修理を行うことをお約束するものです。従って、本書によって、お客さまの法律上の権利を制限するものではありません。保証期間経過後の修理など、ご不明の場合、お買い求めの取扱店または取扱説明書に記載のお客さま相談センターにお問い合わせください。
- 修理に必要な補修用性能部品の保有期間は、製造打切後10ヶ年です。

商品のお問い合わせはお客さま相談センターまで

TEL ☎ 0120-179-400

FAX ☎ 0120-179-430

受付時間：平日 9:00~18:00

土日・祝日 9:00~17:00

(夏季、年末年始の休みは除く)

※フリーダイヤルは携帯電話・PHS・IP電話などではご利用できない場合がございます。下記番号をご利用ください。

TEL 0562-40-4050 FAX 0562-40-4053

修理のご依頼はLIXIL修理受付センターまで

TEL ☎ 0120-179-411

FAX ☎ 0120-179-456

受付時間：9:00~19:00 (365日受付)

株式会社 LIXIL

ホームページアドレス <http://www.lixil.co.jp/>

